



No.46

2026(令和8)年3月

鳥取市立 中ノ郷地区公民館

〒680-0003 鳥取市覚寺1 1 8

TEL(0857)21-5393

<https://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1/>

R7.12.31現在 世帯数1,537 人口3,677 鳥取市HPより



三者のより良い関係の上に成り立つ 顔の見える関係(絆)づくり

中ノ郷地区公民館長 矢部 敏 昭

中ノ郷地区で行われる事業は、ふるさとづくり協議会と自治連合会及び地区公民館の三者の協働の上に、中ノ郷地区住民の皆様の手によって企画・実施されていると言えます。今年度、新たに企画された「中ノ郷地区防災フェスタ」もまた、自主防災の皆様のアイデアと複数の他団体のご協力により実施されました。そして、これらすべての事業は安全で安心な住みよいまちの実現に向けた協働のまちづくりが目的と言えます。なぜなら、これら様々な事業によって参加され楽しめる一人ひとりの交流の場と時間が、顔の見える関係を作り上げる機会になると思われるからです。

さて、自治会は地域の自治組織として、地域課題の解決と活動を推進します。一方、ふるさとづくり協議会は地域住民の視点で地域課題を見出し、課題解決に取り組む組織です。他方、地区公民館は生涯学習と地域コミュニティの拠点として独自の事業を推進するとともに、地域づくりの活動拠点でもあります。つまり、三者は地域コミュニティの強化に向けて互いに補い合い、高め合う関係であり、三者を構成する主体者は地域住民の皆さんなのです。幸い、中ノ郷地区における三者の関係は現在までに作り上げていただいた方々のおかげでとても良い関係にあります。

現在、中ノ郷地区の地域課題となりつつ

ある高齢化や町内会加入率の低下、災害時における連絡や助け合い等の問題、独り暮らしの方々の食事や買い物等の問題は、数年後には課題解決を迫られるものと推測されます。また、青少年の活動の場と集まりの機会をつくることも必要な課題の一つであると考えます。

そして、これらの解決の糸口は目に見えない関係(絆)づくりが必要になると思われてなりません。人と人との関係が関係の中でしか作り上げられないように、地域と人との関係もまた、それを構成するほんのどが目に見えないもので成り立っているからです。例えば、他人の気持ちや状況を察し配慮する心としての思いやりや、他者への共感や共に生きよつととする心のやさしさ、自発的に困っている人を支え、無償で行動に移す気持ち等々は、まさに地域と人とを結びつけるものと思われれます。

言い換えると、地域は住民一人ひとりによって構成されていますが、住民一人ひとりには地域によって支えられています。そして、この後者の認識が、新しいまちづくりの在り方を作り上げていく上で重要な「鍵」になると思われてなりません。

来年度に向けて行われる事業の一つひとつが、世代間のつながりを生む場となり、また、地域と人、人と人との絆づくりになるよう積極的な参画を期待します。

緑風

退職後、公民館の行事に参加する中で、「公民館報」の編集委員のお声がけをいただき、気がつけば数年が経ちました。現役で働いていた頃も、都合がつけば公民館のイベントに顔を出していました。料理や手芸、歴史など、どれも興味深く、心をくすぐられる教室ばかりだったからです。

また、多くの行事にも参加させていただきました。イベントそのものの楽しさはもちろんですが、そこで出会う地域の皆さんのおしゃべりも、大きな魅力でした。地域の文化や歴史に詳しい方のお話を聞くと、今も新しい発見があり、学ぶ喜びを感じています。そんな素敵な機会を提供してくださっている公民館ですが、最近少し気になるのは「通うこと」の難しさです。今は元気に通っていますが、年を重ね、外出が大変になったとき、歩けなくなったり、運転ができなくなったりときはどうでしょうか。気持ちはあっても、物理的に通えない方もいらっしゃるかもしれません。興味のある人が誰でも、気兼ねなく、公民館とつながり続けられる、そんな仕組みづくりがこれからの願いです。

(N)

特色ある公民館活動事業

ふるさと教養大楽

ふるさと鳥取や近隣府県の特色ある自然・歴史・文化などの良さを活かした様々な取り組みを学ぶことで、地域に対する理解を深めることを目的としています。

5月12日	吉川経家と円護寺（講話）
6月10日	ウトロ平和祈念館と平等院鳳凰堂
10月1日	県立美術館と三朝バイオリン美術館
12月9日	玄武洞と神鍋高原
2月17日	箏に親しむ
3月11日	県立博物館「鳥取城跡でアートにであう」見学



5月12日 講話



12月9日 玄武洞



6月10日 平等院



2月17日 箏に親しむ



10月1日 バイオリン美術館

地域の食文化を楽しむ

7月9日	おやきづくり
12月17日	麩漬け（鯖・するめ）
1月14日	味噌づくり
1月28・30日	かき餅づくり



7月9日 おやきづくり



1月14日 味噌づくり



12月17日 麩漬け



1月28・30日 かき餅づくり



地域の仲間づくり事業

教養講座

地域の皆さんの関心が高い健康についてのお話しや、趣味として始められるものづくり等、様々な講座を開催しています。一緒に学び楽しみながら地域の仲間との繋がりを広げて深める講座です。

4月17日	洋ランの育て方教室
5月20日	健康教室①～健康の要“腸”～
5月22日	ウイナーづくり
6月16日	3B体操
6月26日	家庭でできる簡単イタリアン&フレンチ
7月4日	中ノ郷お気楽けんこう講座
8月29日	クラフトテープで作るショルダーバッグ
10月8日	因州和紙で干支づくり
10月18日	お茶席体験
10月21日	救急救命・AED講習会
11月1日	中ノ郷ウォーキング～太閤ヶ平～
12月4日	そば打ち体験
12月6日	健康教室②～快眠習慣～
2月9日	魚のさばき方教室
2月10日	ペーパーデコレーション～ひなまつり～



洋ランの育て方教室



ウイナーづくり



3B体操



家庭でできる簡単フレンチ&イタリアン



救急救命・AED講習会



因州和紙で干支づくり



中ノ郷ウォーキング～太閤ヶ平～



そば打ち体験

子どもと大人のふれあい事業

異世代交流活動

子どもたちに、様々な人との出会いや様々な体験活動の場を提供して、子どもたちの健全な成長に資する事業です。

4月21日	科学を体験教室① 「セッケンで動く船づくり」
4月30日	ものづくり教室① 「コマづくり」
7月19日	ラジオ体操・地域奉仕活動
7月23日	科学を実験教室② 「日時計づくり」
8月5日	現地学習会 「鳥取県議会議場・知事公邸・災害対策本部、博物館」
10月4日	公民館花いっぱい活動
10月18日	中ノ郷まつり もちつき体験
11月4日	ものづくり教室② 「ポンポン船づくり」
12月21日	ものづくり教室③ 「万華鏡づくり」
2月28日	科学を体験教室③ 「サイエンス・スイーツづくり」



セッケンで動く船づくり



コマづくり



ラジオ体操



地域奉仕活動



日時計づくり



現地学習会



公民館花いっぱい活動



もちつき体験



ポンポン船づくり



万華鏡づくり

人権啓発推進事業

地域の中で、尊重しあい共に生きるために生活の中にある様々な人権問題にかかる研修を通じて人権に関する理解を深めることを目的としています。

4月27日	人権講演会「犯罪被害者等の人権」
6月10日	現地研修（教養大楽 宇治市ウトロ平和祈念館）
3月5日	ペシャワール会（アフガニスタン活動支援から学ぶ）

※6月10日の現地研修は再掲



4月27日 人権講演会

参加者の声



異世代交流 日時計づくり

- ・とても難しかったが、ちゃんと作れてよかったです。
- ・ちゃんと時間が測れてよかったです。また作ってみたいです。
- ・北向きに合わせたら、時刻がわかるのが知れてよかったです。

(公民館事業のアンケートより)



地域の仲間づくり ソーセージづくり

- ・初めて腸詰めを体験しましたが、結構力があるものなんだと思いました。
- ・色々な味のウインナーをおみやげにいただけて嬉しいです。
- ・みんなで楽しく作ることが出来て良かったです。
- ・とても楽しく学ばせていただきました。



人権教啓発進事業

ウトロ平和祈念館と平等院

- ・ウトロ地区のことは、今回の研修に参加しなければ知りえないことでした。
- ・世界遺産京都の片隅にこのような歴史があったとは・・・在日朝鮮の方々の苦難暮らしについて、具体的に知ることができてよかったです。

教養大衆

玄武洞

- ・玄武洞公園でガイドさんが詳しく説明してくださり、なぜ美しく不思議な形ができたのかよく分かりました。
- ・昼食は「おいしいそば」と「たくさんの小鉢」で満足でした。

絵手紙教室



書道教室



ミニギャラリー

菊づくり教室



切り絵教室



切り絵教室

利用者の声

青春・朱夏・白秋・玄冬―あなたは、人生のどの季節を過ごしておられますか。

葡萄は一房にたくさんの実をつけます。一粒一粒それぞれに美味ですが、成熟して芳香を放ち、あるいは豊潤なワインとなり、あるいはほろほろ落ちて干し葡萄となって種を残し次代へつなぐ・・・。

そんな一房の一粒でありたいと願いながら、そして、胸に「好奇心」の小さな灯をともしながら、今日も公民館に足を運んでいます。

どの色の季節にあろうとも、「好奇心」は「生きる力」なのです。

編集後記

今年度の中ノ郷地区公民館の各種事業が示されました。これらの事業の詳細は、改めて公民館だより等で紹介があると思います。そして、事業の評価は、地域の皆さんが、それぞれの事業に数多く参加したかどうか、お互いの絆や結びつきを深めることができたかどうかで決まると思います。

近年、各地で発生する災害や事件などを考えると、地域住民のかかわりや絆の大切さを痛感します。地域の多くの方々の事業への参加と、それによって地域コミュニティが、さらに深まることを期待します。

編集委員

- 委員長 山本 正人
委員 高田 節子 山中美津子
小林 壽幸 中西須美子